

## 平成 28 年度資金調達計画（案）

当機構は、平成 28 年度において以下のとおり資金調達する予定です。

なお、当該資金調達予定額については、平成 28 年 3 月開催予定の代表者会議によって決定します。

### 1 地方金融機構債

#### (1) 公募債

債券の種類	平成 28 年度	平成 27 年度
国内債	6,000 億円	6,100 億円
10 年債	2,400 億円	2,700 億円
20 年債	1,200 億円	1,000 億円
5 年債	200 億円	200 億円
30 年債	200 億円	—
FLIP	2,000 億円	2,200 億円
国外債	2,200 億円	2,200 億円
フレックス枠	1,300 億円	1,700 億円
計	9,500 億円	10,000 億円

※ 債券の種類、発行額については、貸付状況、市場環境等により弾力的に対応する。

※ フレックス枠については、各種国内債・国外債の増額、スポット債の発行、長期借入等に活用する。

※ 平成 27 年度については、当初計画額を計上（以下、同じ）。

※ 平成 27 年度の長期借入の調達枠については、フレックス枠の中に含まれている。

#### (2) 地方公務員共済組合連合会等の引受けによる債券

債券の種類	平成 28 年度	平成 27 年度
地共連引受債	3,000 億円	3,000 億円
10 年債	1,500 億円	3,000 億円
20 年債	1,500 億円	—
地共済引受債	1,200 億円	—
10 年債	400 億円	—
20 年債	800 億円	—
計	4,200 億円	3,000 億円

※ 地共連引受債は、地方公務員共済組合連合会の引受けによる債券。地共済引受債は、地方公務員共済組合（地方職員共済組合、公立学校共済組合、警察共済組合、東京都職員共済組合）、全国市町村職員共済組合連合会及び地方公務員共済組合連合会の引受けによる債券。

### 2 長期借入

平成 28 年度	平成 27 年度
300 億円	—

※ このほか、公募債のうち、フレックス枠を活用して長期借入を行うことがある。

※ 平成 27 年度については、9 月に公募債のフレックス枠から 250 億円を長期借入している。

### 3 政府保証債

債券の種類	平成28年度	平成27年度
10年債	2,400億円	5,000億円
8年債	1,200億円	1,000億円
6年債	2,000億円	1,200億円
4年債	400億円	—
計	6,000億円	7,200億円

※ 国の平成28年度予算の成立が前提。